

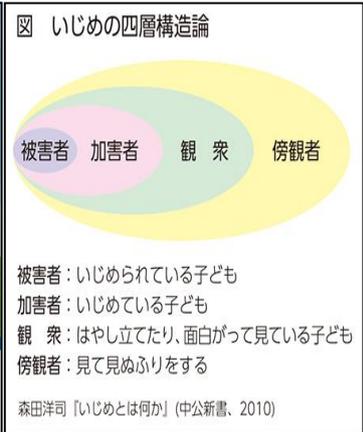


芝浦だより

「人権週間」にちなんで ～いじめ問題を中心に～

校長 濱尾 敏恵

人々の長年に渡る努力と試練の中で確立された基本的人権ですが、今や当たり前のことになり、その大切さや有難さを常に考えながら生活している人はほとんどいないのではないかと思います。実際に自分の人権が侵害され、安全で安心な暮らしが送れなくなったときに、改めて意識をするものなのかもしれません。4年前、大手市場調査コンサルティング会社が世界28か国、約2万3千人を対象に人権に対する調査を行いました。「人権についてどの程度知っているか」という質問に対し、「知っている（かなりよく知っている／よく知っている）」と回答したのは、28か国平均では56%でした。「知っている」との回答が最も多かったのは、トルコの79%で、日本はというと、18%に留まり、最下位でした。この結果だけで各国の人権意識の高低を測ることはできませんが、学校教育に携わる一人として私は、「生きる力」を育む教育活動の基盤である人権教育をより一層推進していかななくてはならないと意識を新たにいたしました。



そして、今月の4日～10日は、「人権週間」です。港区内の公立小学校校長会では、全校が、学校だより12月号の巻頭言を「人権」をテーマに設定すること、12月の全校朝会では「人権」に関する校長講話を行うこととし、まずは校長自ら、人権啓発活動を推し進めていこうと努めています。私も、本校の子供たちの実態を踏まえ、どのような事例を挙げ話したら子供たちの心に響かせることができるのか…目下思案中です。

これまで人権に関する各般の施策が講じられてきましたが、今日においても様々な人権課題が存在し、偏見や差別に苦しんでいる人がいます。学校での指導事例として挙げられている人権課題には、「女性」「子供」「高齢者」「障害者」「同和問題」「アイヌの人々」「外国人」「HIV感染者・ハンセン病患者等」「犯罪被害者やその家族」「インターネットによる人権侵害」「北朝鮮による拉致問題」「災害に伴う人権問題」などがあります。児童の発達段階を配慮すると、中・高学年での指導が効果的である課題が多いのですが、「子供」に関する課題、その中でも、「いじめ」については、学校を生活の場とする子供にとって最も身近な人権侵害であり、全学年において指導をしていかななくてはならない重点事項となっています。

内閣府が行った「人権擁護に関する世論調査」（2007）で、次のような結果が得られています。「子供にすることがらで、人権上問題があると思われることはどのようなことか。」の質問に対し、相手が嫌がることをしたり、させたりするいじめの行為自体が問題であると回答した人は62.2%（複数回答）でした。しかし、それ以上に多かったのが「いじめをしている人やされている人を見て見ぬふりをする」と回答した人で、68.0%（複数回答）でした。

東京弁護士会では、実際にいじめに関する交渉や裁判に関わったことがある弁護士の方々が学校に出向いて子供たちとともにいじめについて考える授業を実施しており、その授業を参観させていただいたことがありました。『許されるいじめはない』（いじめられる側に問題があるといじめを正当化してはいけない。）、『いじめには闘うだけの価値はない』（いじめを一人で解決しようとしな。助けを求めよ。）など、心に刻まれた文言が多々あり、中でも、「いじめの四層構造論」をもとに子供たちに訴えた『傍観者にいじめを止める力があること』についての話は、私のいじめに関する指導の核となっています。前述の内閣府の調査において、「加害者」以上に「傍観者」に問題意識を感じている人が多かったという結果も後押ししています。

12月には、全校児童対象に「生活アンケート」を行い、潜在化しているかもしれないいじめを発見できるようにします。アンケートの中には、「“友達”嫌なことをされているところを見たことがある」という質問項目もあります。いじめを指摘することによって今度は自分がいじめの対象になってしまうのではないかと心配や不安を抱えながらも「見て見ぬふり」をせず、勇気をもって伝えてくれた子供たちもしっかりと守りながら、いじめの早期発見・早期解決につなげてまいります。

いじめは、人として決して許されない行為です。分かっているはずなのに、その問題の根は深く、いじめの被害は依然としてなくなり、現実には“いつでも、どこでも、誰にでも”起こりうる可能性があります。人権週間の人権啓発キャッチコピーは『「誰か」のことじゃない』です。人権問題を自分や自分の身近な人の問題として捉え、「自分の大切さとともに他の人の大切さも認め」、それを行動に移すことができるよう、引き続き人権教育を推進してまいります。

大成功！音楽会

学芸的行事委員長

11月18日（金）、11月19日（土）に音楽会が開催されました。ご来校いただいた保護者の方々、ご来賓の方々、ご多用の所ありがとうございました。〈音楽会スローガン〉♪心をこめて ひびけ！ハーモニー♪のもと、この日のために子供たちは一生懸命練習して演奏表現を磨き上げました。どの学年も工夫された素晴らしい発表でした。発表のために練習を積み重ね、みんなで心をつなげて何かをやり遂げるという経験は、豊かな心を育む上で非常に重要です。この経験を今後の学校生活に生かしてほしいと思います。

今月の目標

- 生活 みんなが楽しめる遊び方を工夫しよう
- 保健 手をしっかり洗い、換気に気をつけよう
- 給食 手をきれいに洗おう
- 清掃 整理整頓して、新年を迎えよう

総合的な学習の時間

総合的な学習の時間主任

「総合的な学習の時間」とは、横断的・総合的な学習や、探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する力を育てていくことを目的として3年生から取り組む学習です。

芝浦小学校では3年生が地域に関して学習し、地域に対して目を向けた学習に取り組んでいます。実際に10月に行われた『芝浦運河まつり』にボランティアとして参加したり、地域の方にゲストティーチャーとして来校していただき、話を伺ったりするなど、体験活動を通して芝浦の地域について学習しました。外部との連携も活発に行う中で、後期の学習でも、体験を通して、芝浦という地域に対する子供たちの郷土愛を育てていきます。

異学年交流・ハッピー班

1年担任

本校では、ハッピー班と呼ばれる異学年交流を行っております。1年生は6年生と一人一人がペアを組み、1年を通して様々な交流をします。10月には6年生が企画した校庭遊びを行いました。6年生は道具を用意したり景品を用意したりと、1年生を楽しませるための工夫を一生懸命考えました。1年生は、そんな楽しい遊びを考えてくれた6年生のことが大好きで、「6年生が面白いゲームを教えてくれたんだ。また遊びたいな。」「私も優しく面白い6年生になりたいな。」という思いをもつことができました。下学年と関わることで上学年はリーダーシップを発揮する場面を得られます。そして、下学年は、上学年に憧れをもち、こうなりたいと明確な目標をもつことができます。今後も異学年交流を通して、どの学年も、より豊かな学校生活を送っていただけるよう指導してまいります。

主事室から

用務主事

芝浦小学校では先週まで音楽会へ向けての練習が校内の様々なところで行われていました。子供たちの歌声、演奏というヒーリングミュージックが校舎内を包んでいました。普段静かな学校内で仕事をしている私たちにとって、心地よい音を聞きながら作業することで、リズムよくスムーズに仕事を進めることができました。人の声、それも心が澄んでいる子供の元気な声が励みになりました。主事室では、これからも子供たちが安心して学校生活を送れるよう、環境美化の維持に努めていきます。

給食室より

栄養士

現在、学校給食では文部科学省の学校給食衛生管理基準に沿って厳しい衛生管理のもと給食提供を行っています。日々の給食で①どの鍋で②何の料理が③何時何分に④何度か温度で出来上がったかまで細かく記録し、使った食材、出来上がった料理もすべて2週間冷凍保存をし、何かあったときに速やかに検査機関に出せるようになっていきます。栄養士・調理従事者も月に2回の検便検査を実施しており、毎日、同居している家族にまでさかのぼり健康チェックも実施しております。これからも衛生安全管理に万全を尽くし、おいしい給食を提供できるように頑張りたいと思います。今後とも食育活動にご理解いただけますようよろしくお願いいたします。

児童数

11月1日時点

1年生	152人	4年生	147人
2年生	180人	5年生	179人
3年生	142人	6年生	164人
合計		964人	

12月の予定

○: 学年、<>は何時間目を表します。

1	木	安全指導 安全点検	○
2	金	B時程 副籍交流学习(2-5)	●
3	土	障がい者週間記念事業 歌花隊出演	
4	日		
5	月	全校朝会 委員会	
6	火	朝学習 サイエンスショー③<1,2時間目> 社会科見学⑥	◎
7	水	B時程 4時間授業	
8	木	朝学習 避難訓練 個人面談 一円玉募金	○
9	金	朝学習 個人面談 一円玉募金	●
10	土	土曜授業日(給食有) 朝学習 校外学習④ すぼふえす	
11	日		
12	月	振替休業日	
13	火	朝学習 個人面談	◎
14	水	B時程	
15	木	B時程 個人面談	○
16	金	児童集会 個人面談	●
17	土		
18	日		
19	月	朝学習 個人面談 手話出前授業④<1~4時間目>	
20	火	B時程	◎
21	水	B時程	
22	木	朝学習 給食終 SUR指導終	○
23	金	B時程 終業式 大掃除	●
24	土	芝浦小読書の日	
25	日		
26	月	冬季休業日始	
27	火		
28	水	閉庁日始(~1月3日)	
29	木		
30	金		
31	土		

・スクールカウンセラー来校日 ◎泉森 ○上田 ●河村

住所: 〒108-0023 東京都港区芝浦4-8-18

電話: 03(3451)4992

FAX: 03(3451)4949

E-mail shibaura-es@minato-kyo.ed.ne.jp

HP http://shibaura-es.minato-kyo.ed.jp/

Twitter https://twitter.com/shibauraes

